

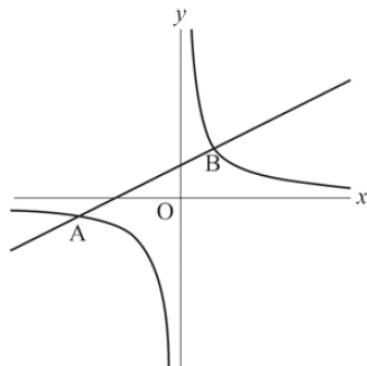
## 関数スペシャル 演習問題

●R5 埼玉 大問5

問10 右の図において、曲線は関数  $y = \frac{6}{x}$  のグラフで、

曲線上の2点A, Bのx座標はそれぞれ-6, 2です。

2点A, Bを通る直線の式を求めなさい。



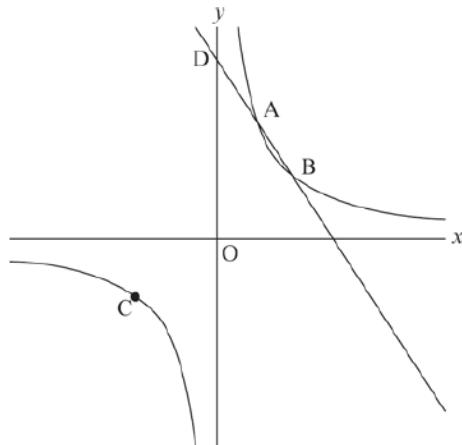
●R5 京都(前) 大問4

4 右の図のように、関数  $y = \frac{a}{x}$  のグラフ上に3点

A, B, Cがあり、点Aの座標は(2, 6)、点Bのx座標は4、点Cのx座標は-4である。また、  
2点A, Bを通る直線とy軸との交点をDとする。

このとき、次の問1・問2に答えよ。

問1  $a$ の値を求めよ。また、 $\triangle BDC$ の面積を求めよ。



●R5 和歌山 大問3

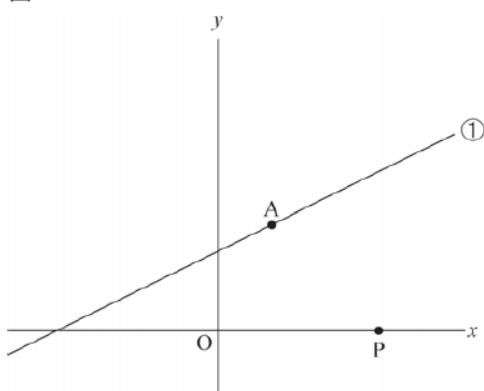
3 図1のように、関数  $y = \frac{1}{2}x + 3 \cdots ①$  のグラフ上に点A(2, 4)があり、x軸上に点Pがある。

次の問1～問4に答えなさい。

問1 関数  $y = \frac{1}{2}x + 3$ について、 $x$ の増加量が4のとき、 $y$ の増加量を求めなさい。

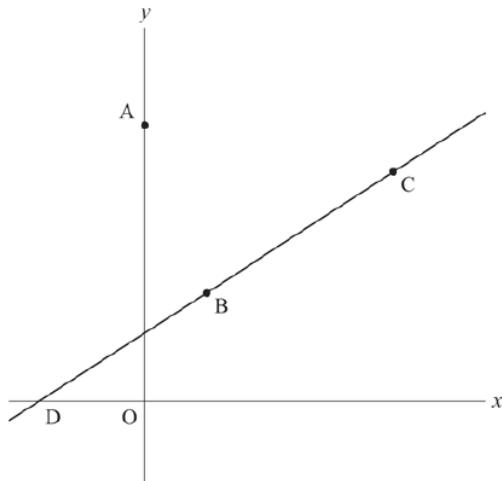
問2 Pのx座標が6のとき、直線APの式を求めなさい。

図1



●R5 広島 大問4

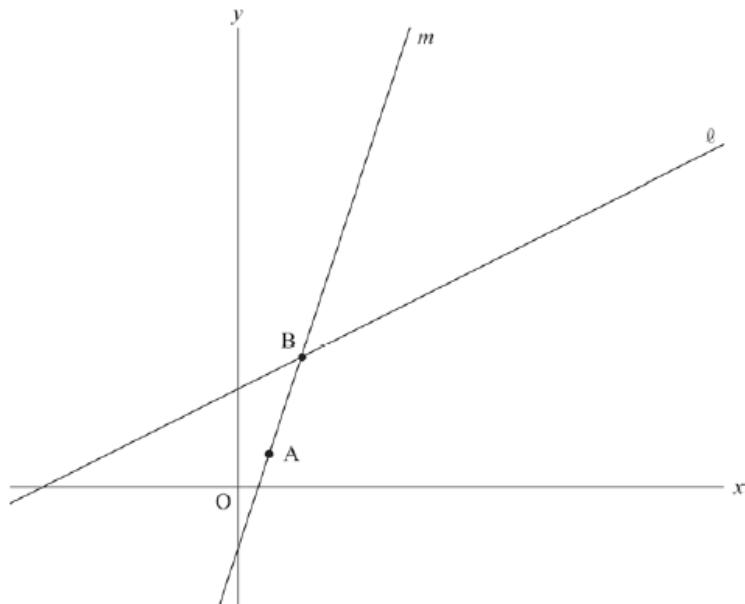
- 4 下の図のように、 $y$  軸上に点 A (0, 8) があり、関数  $y = \frac{2}{3}x + 2$  のグラフ上に、 $x > 0$  の範囲で動く 2 点 B, C があります。点 C の  $x$  座標は点 B の  $x$  座標の 4 倍です。また、このグラフと  $x$  軸との交点を D とします。



問1 線分 AC が  $x$  軸に平行となるとき、線分 AC の長さを求めなさい。

●R5 佐賀 大問2

- 問1 下の図のような直線  $\ell$  と直線  $m$  があり、直線  $\ell$  の式は  $y = \frac{1}{2}x + 3$  で、直線  $m$  は  $y$  切片が -2 で 点 A(1, 1) を通る。また、2 直線  $\ell$ ,  $m$  の交点を B とする。  
このとき、(1)～(4)の各問い合わせに答えなさい。



(1) 直線  $m$  の傾きを求めなさい。

(2) 点 B の座標を求めなさい。

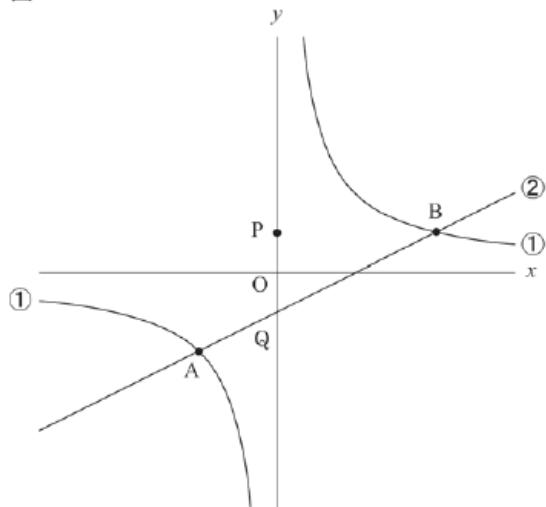
●R4 青森 大問4

4 図1で、①は関数  $y = \frac{16}{x}$  のグラフであり、2点 A, B は①上の点で  $x$  座標がそれぞれ -4, 8 である。

点 P は  $y$  軸上にあり、 $y$  座標は点 B の  $y$  座標と同じである。②は2点 A, B を通る直線であり、②と  $y$  軸との交点を Q とする。次の問1～問3に答えなさい。

問1 点 A の  $y$  座標を求めなさい。

図1

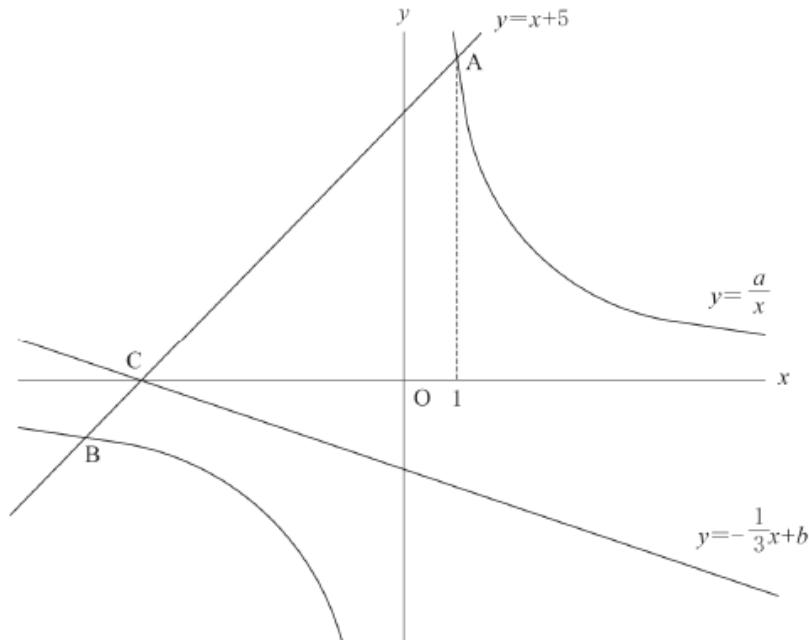


問2 点 P を通り、直線②に平行な直線の式を求めなさい。

●R4 大分 大問2

2 下の図1のように、関数  $y = \frac{a}{x}$ , 関数  $y = x + 5$ , 関数  $y = -\frac{1}{3}x + b$  のグラフがある。

関数  $y = \frac{a}{x}$  と関数  $y = x + 5$  のグラフは2点 A, B で交わり、 $x$  座標の大きい方の点を A、小さい方の点を B とする。点 A の  $x$  座標は 1 である。また、関数  $y = x + 5$  のグラフと  $x$  軸との交点を C とし、関数  $y = -\frac{1}{3}x + b$  のグラフは点 C を通る。



問1  $a$  の値を求めなさい。

問2  $b$  の値を求めなさい。